



第76号

発行 北海道大野農業高等学校鹿島ヶ丘同窓会

事務局 〒041-1231 北海道北斗市向野2丁目26-1 TEL0138-77-8800 FAX0138-77-8133



同窓会長

池田誠悦

「鹿島ヶ丘だより」発刊にあたって

續で初の敢闘賞を獲得した一山本関の活躍が際立つました。来場所の初場所と共に、令和6年も一山本関の今後さらなる活躍に期待したいところであります。

鹿島ヶ丘同窓会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より同窓会の活動に多くのご支援・ご協力賜りまして厚く御礼申し上げます。

今年度は何と言つても、36年ぶりにインター・ハイが北海道で開催され、また、北斗市(旧大野町・上磯町を含め)では初となる相撲競技が北斗市総合体育館にて開催されました。本校の生徒を含め、北斗市内の函館水産高校・上磯高校と隣町の七飯高校から教諭・生徒が大会運営役員・補助員として関わりました。そんな中、地元の声援を受け、且つ、多くのマスコミにも取り上げていただき本校の相撲部員たちは団体戦・個人戦と出場し、団体戦はあと一步のところで予選通過はなりませんでしたが、個人戦では食品科学科1年の鈴木一二三君が100kg級でベスト16入りを果たす健闘を見せました。地元開催だったインターハイ相撲競技は、全国各地から集まつた役員・監督・選手たちに大変満足していただけた、そんな成功を収めた大会となりました。

同窓生の活躍で関連しますと、九月場所で二度目の十両優勝を果たし、翌場所の九州場所でもその勢いのまま幕内で優勝争いを展開し十一勝四敗の高成

として、現役生徒たちも意見発表大会や技術競技大会、実績発表大会などを含めた教育実践活動、また、部活動でも地区大会や全道大会のみならず、インター・ハイ・国体等で相撲部やフュンシング部、ラグビー部などが活躍し、文化部でもボランティア部やホルスタインクラブなどが注目され、テレビや新聞・雑誌等で取り上げていただく機会も増え、改めて母校の素晴らしいを実感するとともに、学長をはじめとする教職員の皆様方による日頃のご指導の賜物と感謝致します。

これからの大農を築いていくのは勿論、現役の生徒諸君らであります。毎回主張しておりますが、「北斗市に大農あり」だけでなく、「北海道に大農あり」そして、「日本に大農あり」と全世界に「大農」の名を轟かせられるよう今後益々の活躍・発展を現役生徒方に期待したいと思います。更には、現役生徒とともに我々同窓生一同が大農生であることに「誇り」を持ち、大農魂を母校で培った同窓生たちが、各地域の中心としてご活躍されることを心より願っております。

結びになりますが、北海道大野農業高等学校の益々のご発展と、同窓生の皆様方のさらなるご活躍を心より祈念いたしまして、ご挨拶と致します。

「鹿島ヶ丘だより」発刊に寄せて



名誉会長(校長)

仲川敏幸

令和五年度の「鹿島ヶ丘だより」第七十六号の発刊に当たり、鹿島ヶ丘同窓会の皆様におかれましては、益々、健勝のこととお喜び申し上げます。また、同窓会の皆様には、日頃より本校の教育方針及び教育活動に対し、ご理解・ご協力をいただくとともに、多大なるご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

令和四年度の卒業式を三月一日に挙行し、「農業科学科」十六名、「園芸福祉科」十七名、「食品学科」三十一名、三学科合わせて六十四名を送り出しています。令和五年度は四月十日に入学式を挙行し、「農業科学科」十三名、「園芸福祉科」十名、「食品科学科」三十二名、三学科合わせて五十五名の新入生を迎えるに、全校徒数三百八十五名で又ダントンをしました。今年度をもって、第一学年から第三学年まで新しい制服が揃つたことになります。

生徒の活動の様子についてですが、農業クラブの活動では、南北海道意見発表大会に三名出場。全道実績発表大会に二発表。七名が出席。全道技術競技大会には、二十一名が出席し五名が入賞しました。技術競技大会で入賞した生徒のうち一名は、九州の熊本県で開催された第七十四回日本学校農業クラブ全国大会(熊本大会)の農業鑑定競技会に出場を

刊に当たり、鹿島ヶ丘同窓会の皆様におかれましては、益々、健勝のこととお喜び申し上げます。また、同窓会の皆様には、日頃より本校の教育方針及び教育活動に対し、ご理解・ご協力をいただくとともに、多大なるご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

令和四年度の卒業式を三月一日に挙行し、「農業科学科」十六名、「園芸福祉科」十七名、「食品学科」三十一名、三学科合わせて六十四名を送り出しています。令和五年度は四月十日に入学式を挙行し、「農業科学科」十三名、「園芸福祉科」十名、「食品科学科」三十二名、三学科合わせて五十五名の新入生を迎えるに、全校徒数三百八十五名で又ダントンをしました。今年度をもって、第一学年から第三学年まで新しい制服が揃つたことになります。

生徒の活動の様子についてですが、農業クラブの活動では、南北海道意見発表大会に三名出場。全道実績発表大会に二発表。七名が出席。全道技術競技大会には、二十一名が出席し五名が入賞しました。技術競技大会で入賞した生徒のうち一名は、九州の

果たしました。例年であれば南北海道の実績発表大会が一月下旬、全道実績発表大会が二月上旬に開催されましたが、近年発生している強い低気圧による猛吹雪や、冬期間暖を取りするために換気を十分に行なうことが難しい状況から新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症対策が出来にくいため問題などの対策として、他の都府県同様に上位の大会は夏季開催へと二年がかりで移行してきました。そのため、農業クラブの各種発表及び競技会の地域大会・全国大会については、これからは全て夏季開催となります。

部活動では、相撲、フェンシング、ラグビーの合同チーム、図書、ボランティア、ホルスタインクラブが全国の競技大会・発表会等に出席。相撲、ラグビーの合同チームとボランティア及び果樹専攻班が全国の競技大会・発表会等に出席するなど多くの部活動等で活躍をしております。今後においても、一つでも多くの部活動等が上位大会に出場できることを期待しています。

地域との連携では、幼稚園、小学校、特別支援学校との交流を始め、プロジェクト学習における専攻班でも様々な機関と連携するなど、学科の特性を活かし多岐に渡って活動を行っています。また、交通安全街頭啓発「事故なしキャンペーン」や独居老人宅訪問「サンタクロース活動」等のボランティア活動は、二年を超えて継続活動を行なっています。現在では、多くの生徒が自主的に参加する特色ある活動へと発展してきました。

終わりになりますが、同窓生の皆様には、いつでも母校に足を運んでいただき後輩に叱咤激励をしていただくとともに、本校の教育に対しましてご意見をい

ただきたいと存じます。今後とも大野農業高等学校に対する変わらぬご支援とご協力を申し上げご挨拶といたします。

令和5年度全国高等学校総合体育大会

相撲競技大会

令和5年8月4日～6日に北斗市総合体育館にてインターハイ相撲競技が開催されました。本校からは運営役員として教職員が22名、補助員として生徒179名が大会運営に携わりました。



運営に携わる生徒達の様子

定期総会のご案内

十一月場所・十両優勝、

令和5年度鹿島ヶ丘同窓会定期総会を次の日程で開催致しますので、会員各位お誘い合わせの上多数ご出席下さいますよう御願い申し上げます。

なお、昨今の新型コロナウイルス感染拡大防止の取り組みとして従来の大皿での盛り付けではなく、個々に配膳しての会食を予定しております。また状況によっては急な変更、または中止等あるかもしれません。その際は事務局からご連絡させて頂きます。ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

一日時 令和6年2月10日(土) 16時30分より

二場所 しんわの湯(北斗市東前)

三 懇親会費 三千五百円 (当日徵収致します。)

四 バス送迎について

今年度はバスの手配はございませんので、お手数ですが各支部での乗り合い等をしていただきますようお願い致します。

五 申し込みについて

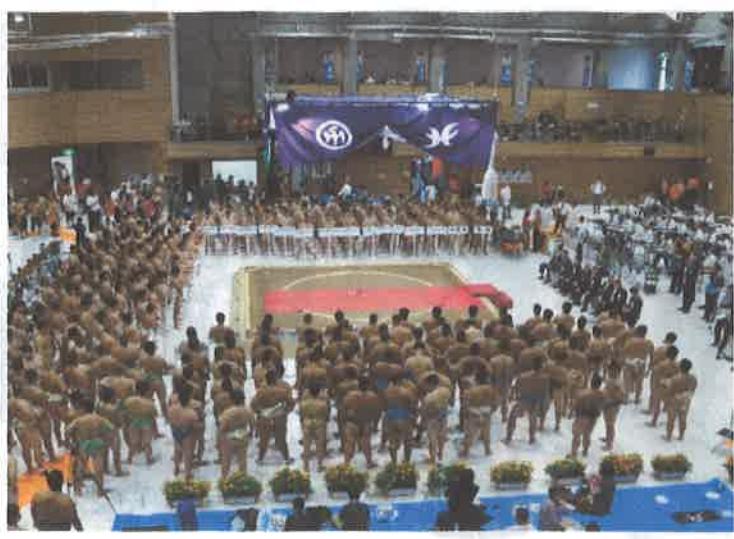
準備の都合がありますので、出欠については各支部にどうぞお問い合わせ下さい。不明な点等があれば事務局までお問い合わせ下さい。

令和五年九月場所は十両に陥落し、再出発の場所となりましたが、これを機に初心に返つてこれまで怠ってきた四股や鉄砲などの基礎運動を重点的に行って精進した結果、十両優勝を果たすことができました。

九月場所を終えた翌日、十両優勝の報告で母校訪問をさせていただきましたが、その際相撲部の後輩達が六年ぶりに秋季大会で団体優勝を果たしたとの嬉しい報告を受け、十一月場所への発憲材料となりました。十一月場所も好調をキープし、幕内では初の十一勝四敗の好成績を収め、そして、自身初



選手宣誓をする相撲部
主将の竹山選手(H2)



インターハイ相撲競技大会・開会式の様子

(本名・山本大生 平成23年度M科卒)
放駒部屋 一山本 大生



敢闘賞のトロフィーを持つ一山本大生

の三賞(敢闘賞)を受賞することができました。このような結果を残せたのも、ひとえに学校関係者・同窓生及び応援下さった皆様方のお陰と感謝し、厚く御礼申し上げます。

初場所は幕内中位の番付煮上がるため勝負の場所となりますが、教職員の方々や後輩たち、そして、同窓生の皆様方に力士としてより活躍する姿を見せられるよう、日々稽古に精進して参ります。今後とも応援のほど宜しくお願い致します。



相撲部の秋季大会優勝報告と併せて十両優勝の報告で校長室を訪れた一山本関

▼転出・退職

職名	氏名	転出先等
教頭	川添雅文	帯広農業高校
教諭	喜多博之	函館養護学校
教諭	金子正二	七飯高校
実習助手	春山千果	函館商業高校
事務長	谷橋政彦	苫小牧東高校
事務	高本綾子	函館西高校

▼転入

職名	氏名	前任校等
教頭	森川哲	刺淵高校
教諭	黒勝	函館西高校
教諭	匹田新	函館西高校
教諭	小林雅	熊石高校
事務長	岩坡祐太	上川高校
事務	小林一雅	高根城高校

各部活動の大会報告

男子バレーボール部

■令和5年度高体連函館支部バレーボール春季大会
出場辞退

■令和5年度全国高等学校総合体育大会
バレーボール競技大会函館支部予選会

予選ブロック

大農 0-2 函館中部

大農 0-2 函館ラ・サール

女子バレー部

■第15回函館地区バレー部オーブン大会
Team zero(合同) 2-1 渡島合同 Rising M1
Team zero(合同) 0-2 Life is Z

バドミントン部

■令和5年度第75回高体連函館支部春季
バドミントン大会

個人戦

男子シングルスA 2回戦

佐藤(M2) 0-2 函館工業

女子シングルスA 1回戦

吉田(M3) 0-2 函館西

横町(H2) 0-2 函館工業

5月18日 校内意見発表大会 本校体育馆
10月29日 緑園祭

(規模縮小のためPTAのみ)案内としました)
12月12日 校内実績発表大会 本校体育馆

※桜公園管理は年間通じて行って頂いております。

3月1日 卒業式
4月10日 入学式

本校体育馆
本校体育馆
本校体育馆

ご不便をおかけしますが、新型コロナウイルス感染拡大の危険を考慮した事業展開をしております。

本部情報

▼事業報告

2月28日 同窓会入会式
3月1日 卒業式
4月10日 入学式

本校体育馆
本校体育馆
本校体育馆

女子シングルスA 2回戦

吉田(M3) 0-2 函館西

横町(H2) 0-2 函館工業

女子ダブルスA 1回戦

吉田(M3)・横町(H2) 0-2 函館白百合園

■第75回高体連函館支部バドミントン選手権大会
個人戦

男子シングルス 1回戦

佐藤(M2) 0-2 檜山北

女子シングルス 1回戦

横町(H2) 1-2 函大柏稟

■第21回北海道バドミントン選手権大会
函館地区予選

男子シングルス 2回戦

佐藤(M2) 0-2 函館大谷

女子シングルス 1回戦

横町(H2) 0-2 檜山北

■第75回函館地区バドミントン選手権大会
函館地区予選

女子ダブルスB

横町(H2)・工藤(H1) 0-2 江差高校

男子シングルスA

佐藤(M2) 0-2 函館西

女子シングルスA

横町(H2) 0-2 函館白百合

■第75回高体連函館支部新人バドミントン大会

横町(H2) 0-2 市立函館高校

剣道部

■令和5年度高体連函館支部春季剣道大会
1回戦 若佐(H2)-遺愛女子(敗退)

■令和5年度高体連道南ブロック秋季剣道大会

女子個人戦 インフルエンザのため欠場

フェンシング部

■第35回全道高等学校春季フェンシング大会
個人戦

川口(A3) 男子エペ個人3位

■令和5年度北海道高等学校フェンシング選手権大会
会兼第69回全国高等学校フェンシング選手権大会北

海道予選会

椎名(A1) 女子エペ個人3位

玉森(A1) 女子エペ個人3位

男子フルーレ団体 3位 女子サーキュル個人4位

男子フルーレ団体 3位 女子サーキュル個人4位

■国民体育大会北海道ブロック予選会
男子フルーレ団体 3位 女子サーキュル個人4位

■第30回JOCジュニア・カデフエンシング大会
北海道予選会

少年男子 4位 川口(A3)

ジュニア男子フルーレ優勝 川口(A3)

カデ女子フルーレ 5位 玉森(A1)

カデ女子サーキュル個人 3位 玉森(A1)

■第35回全道高校新人戦フェンシング大会
女子サーキュル個人 準優勝 玉森(A1)

男子エペ個人 5位 清水(A1)

■第35回全道高校新人戦フェンシング大会
女子サーキュル個人 準優勝 玉森(A1)

■第25回全道高等学校相撲春季大会
団体戦 優勝(11年ぶり7回目)

個人80kg級 優勝 鈴木(M1)、2位 阿保(A2)

個人100kg級 優勝 平川(M2)、2位 原田(M2)

個人100kg以上級 準優勝 平川(M2)、3位 鈴木(M1)

■令和5年度高体連函館支部相撲選手権大会
団体戦 優勝

個人戦 優勝 平川(M2)、準優勝 鈴木(M1)

■第107回高等学校相撲金沢大会
団体戦

大農3-0 泉丘(石川)

大農2-1 鳥羽(京都)

大農1-2 愛工大名電(愛知)

決勝トーナメント1回戦
大農0-3 拓大紅陵(千葉) ベスト32

個人決勝トーナメント
平川(M2) 初戦敗退

個人無差別 優勝 平川(M2)

個人80kg級 優勝 阿保(A2)

個人100kg級 優勝 鈴木(M1)

■第101回全国高等学校相撲選手権大会
団体戦

個人無差別級 平川(M2) 0勝3敗
大農0-5 樺南(鹿児島) 予選敗退

個人80kg級 阿保(A2) 2回戦敗退
大農3-2 樹徳(群馬) 予選敗退

個人80kg級 阿保(A2) 2回戦敗退
大農1-4 近大附属(大阪) 予選敗退

個人80kg級 阿保(A2) 2回戦敗退
竹山(H2) 0勝3敗 予選敗退

個人80kg級 阿保(A2) 2回戦敗退
鈴木(M1) ベスト16

■第72回全国高校相撲十和田大会
団体戦

個人80kg級 阿保(A2) 2回戦敗退
大農1-2 明徳義塾(高知) 予選敗退

個人80kg級 阿保(A2) 2回戦敗退
大農0-3 金沢市立工業(石川) 予選敗退

大農〇・3 旭丘(神奈川) 予選敗退
個人戦

平川(M2) 3回戦敗退

阿保(A2)・竹山(H2) 2回戦敗退

鈴木(M1) 初戦敗退

令和5年度国民体育大会相撲競技北海道予選

団体戦

平川(M2)が副将で出場 予選敗退

■第46回全道高等学校相撲選抜大会

団体戦 優勝(6年ぶり10回目)

個人無差別級 第3位 竹山(H2)

個人80kg級 優勝 阿保(A2)

個人100kg級 優勝 鈴木(M1)

ラグビー部

■第8回7人制函館支部ラグビーフットボール大会

大農 48-5 函大有斗

大農 5-43 函館ラ・サール

※大農・函館工業・市立函館・南茅部の連合で参加

■第19回全国高等学校ラグビーフットボール春季大会

大農 0-75 函館ラ・サール

※大農・函館工業・市立函館・南茅部の連合で参加

■第19回全国高等学校

合同チームラグビーフットボール大会

予選リーグ

北海道 0-54 関東

北海道 12-0 北信越

決勝リーグ

北海道 12-56 東北

■第76回北海道高等学校ラグビーフットボール
準決勝 函館合同 40-15 函大有斗
決勝 函館合同 0-82 函館ラ・サール
■第76回北海道高等学校ラグビーフットボール
第3位 平川(M2)

※大農、八雲、奥尻、上ノ国連合で参加

ソフトテニス部

■第78回国民体育大会ソフトテニス競技

函館支部代表選考大会

男子ダブルス 1回戦

小川(A2)・三浦(A2)組 0-4 市立函館

■令和5年度高体連函館支部

ソフテニス競技秋季大会

男子シングルス1回戦

小川(A2) 2-3 ラ・サール

女子シングルス1回戦

白川(M2) 0-3 函館商業

男子ダブルス1回戦

小川(A2)・三浦(A2)組 1-3 檜山北

演劇部

■第73回高文連道南支部演劇発表大会

優良賞「かがみよ」

■高校生ボランティア部

地区大会参加

金子(A3)、前野(A3)、三上(M3)、佐藤(A2)

全国大会参加

三上(M3)、佐藤(A2)

■高校生ボランティア・アワード

2023
全日本大会出場 三上(M3) 佐藤(A2)

■高文連道南支部ボランティア専門部

ボランティア功労賞 前野(A3)、金子(A3)、小笠原(A3)、土谷(H3)、富川(H3) 三上(M3)

■ 北海道高等学校文化連盟第20回全道高等学校

ホランティア研究大会

実践発表校 12名参加

大会出場 前野(A3)、佐藤(A2)

■ 令和5年度 科学教育振興助成成果発表会
(公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団)

発表会出場 佐藤(A2)、掘抜(HI1)

茶道部

■ 学校茶道連絡協議会交流茶会

茶会参加 甲田(M2)・亭主、塚谷(A2)・半東、
中川(A2)・水屋

■ 第22回学校茶道交流会
福田(H3)、塚谷(A2)、中川(A2)、甲田(M2)

■ 冬の茶会(校内実施)
教員、生徒への茶席を実施

新聞局

■ 第43回高文連道南支部写真地区大会 (高校写真展)

園芸コース 最優秀賞

佳作:「雪解けを待つ」 金子(A3)

佳作:「初めての運転」 前野(A3)

発表会出場 佐藤(A2)、掘抜(HI1)

図書局

■ 第45回全道高等学校図書研究大会 全体会・分科会参加

近藤(H3)、宮川(H3)、立川(H2)

農業クラブ大会報告

校内意見発表大会

(5月18日)

分野一類

■ 第67回道南畜産共進会
ジユニアカツブ育成シニア

(ダイノーアインストセブチティアラ) 1等1席

第3部 未経産ジユニアクラス
(ダイノーアインストランブルミランダ) 3等

■ 第18回 北海道総合畜産共進会
第17部 ジャージー種 未経産ジユニアクラス
(ダイノーアホクトバンクライラック) 3等4席

ジユニアカツブ育成シニア
(ダイノーアインストセブチティアラ) 3等4席

■ 農業技術競技大会
(6月28日)

優秀賞 小谷(M1)

農業コース 最優秀賞
優秀賞 伊藤(A3)、齊藤(A3)、
阿保(A2)、太田(A2)、

リードマンコンテスト出場
(A3上村 A3後藤 A3村山)

小川(A2)、高田(A2)、
三浦(A2)、椎名(A1)、
杉林(A1)、七尾(A1)

園芸コース 最優秀賞

優秀賞 田名部(H3)、近藤(H3)、
宮川(H3)、石坂(H2)、
横町(H2)

食品コース 最優秀賞

優秀賞 綱野(M3)、市戸(M3)、
伊藤(M3)、金見(M3)、
齊藤(M3)、外崎(M3)、
谷(M3)、原(M3)、
澤田(M2)、白川(M2)、
吉田(M2)、小泉(M1)、
中谷(M1)、中村(M1)、
長谷川(M1)

畜産審査競技

■ 分野二類

■ 分野三類

畜産審査競技

■ 第18回 北海道総合畜産共進会
第17部 ジャージー種 未経産ジユニアクラス
(ダイノーアホクトバンクライラック) 3等4席

ジユニアカツブ育成シニア
(ダイノーアインストセブチティアラ) 3等4席

■ 農業情報処理競技
(6月28日)

優秀賞 佐藤(H3)、中川(A2)、
金沢(H2)、本田(M2)

南北海道意見発表大会
(6月29日～30日、真狩高等学校)

■分野一類

■分野II類

■分野III類

全道技術競技大会

(8月7日～8日、帯広農業高等学校)

前野(A3)
小笠原(A2)
宮川(H3)

地区大会参加
全国大会参加

立川(H2)、西村(H2)
(今後の予定)

校内実績発表大会

(12月12日)

南北海道学校農業クラブ連盟実績発表大会
(令和6年7月開催 静内農業高等学校)

■分野一類

■分野II類

■分野III類

農業鑑定協議

分野園芸 優秀賞

家畜審査協議

分野園芸 優秀賞

田名部(H3)、宮川(H3)、立川(H2)

畜産鑑定協議

乳牛の部 優秀賞 玉森(A1)

肉牛の部 優秀賞 木村(A2)

優秀賞 農業科学科・中家畜班

金子(A3)、小笠原(A2)

「未利用資源のサイレージ化に関する研究」

小林(A3)、上村(A3)

■分野II類

最優秀賞 園芸福祉科・果樹班

「持続可能な果樹生産を目指して」

「新しいサツマイモ栽培の確立」

「既成概念をぶっ壊す！」

「持続可能な果樹栽培の確立」

「私たちにできる脱炭素」

立川(H2)、西村(H2)

■分野III類

最優秀賞 園芸福祉科・農業福祉班

「持続可能な果樹生産を目指して」

「農業福祉班4年目の進化」

「園芸福祉活動が広がり協働する活動へ」

佐々木(H2)、金沢(H2)

立川(H2)、西村(H2)

優秀賞 食品科学科 乳加工班・実験流通班

「現代におけるマーケティングに関する研究」

「ふるさと納税100億円へのアプローチ」

高校生ボランティア・アワード

(8月9日～10日)

坪田(M2)、八木(M2)、佐藤響(M2)

優秀賞 食品科学科 乳加工班・実験流通班

「現代におけるマーケティングに関する研究」

編集後記

日頃より鹿島ヶ丘同窓会の活動につきまして、「ご協力頂きありがとうございます。」

今年度のビッグイベントは何と言つてもインターハイ相撲競技に尽きます。そのインターハイも本校の教職員・生徒はじめ、函館水産高校・上磯高校・七飯高校のご協力のもと、無事成功を収めることができ、また、私も事務局の任務を終えることができ、ホッと胸をなで下ろしているところであります。

さて、今年はコロナが収束し、徐々に生活スタイルがもとに戻りつつあります。その中で本同窓会活動も従来の形に戻しながらフル稼働できるよう努めて参りたいと思います。

今後とも鹿島ヶ丘同窓会への理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

(事務局 布施 美樹 平成5年M科卒)